

寄贈図書リスト

シリーズ現代の天文学14 シミュレーション天文学

[第2版], 富阪幸治・花輪知幸・牧野淳一郎 編, A5判, 340ページ, 3,000円+税, 日本評論社

月報だより

月報だよりの原稿は毎月20日に締切り、翌月に発行の「天文月報」に掲載いたします。ご投稿いただいた記事は、翌月初旬に一度校正をお願いいたします。

記事の投稿は、e-mailで toukou@geppou.asj.or.jp 宛にお送りください。折り返し、受領の連絡をいたします。

人事公募

京都大学大学院理学研究科 助教

- 募集人員：助教1名
- (1) 所属部門・所属講座, (2) 勤務地:
 - 物理学・宇宙物理学専攻 物理学第二分野 宇宙線研究室
 - 京都市左京区北白川追分町
- 専門分野・職務内容・担当科目:

X線天文学における精密分光を中心とするサイエンスの創出と、将来に向けた観測機器に関する研究・教育を行う
- (1) 着任時期, (2) 任期:
 - 2027年4月1日以降のできるだけ早い時期
 - 任期なし
- 応募資格: 着任までに博士の学位を取得しており、取得後7年以内であること（出産、育児又は介護により研究を中断した期間がある場合は、応募者の申し出により考慮）
- 提出書類:
 - 履歴書（性別の記載は任意）氏名、生年月日、性別、現職、住所、連絡先、学位もしくは学位取得見込み、学歴、職歴、賞罰、着任可能時期
 - 研究業績リスト
 - 主要論文3編以内
 - 研究業績概要
 - 着任後の研究計画（教育の抱負も含む）
 - 推薦書または意見書
- 応募締切・受付期間:

2026年11月12日23:59（JST）
- (1) 提出先, (2) 問合せ先:
 - 書類送付先：京都大学大学院理学研究科 物

理・宇宙物理学系 学系長 中家 剛 apply2_at_scphys.kyoto-u.ac.jp 宛にpdf（最大 20 MB）を送付（「_at_」を「@」に変更）。Subject欄は「宇宙線研究室 助教」とし、ファイル受領返信を確認

- 問合せ先：同 物理学第二分野 教授 鶴剛 075-753-3868_tsuru_at_cr.scphys.kyoto-u.ac.jp（_at_を@に変更）
- 応募上の注意：必要と判断した場合、セミナーをお願いする場合があります。
- その他（待遇など）:

<http://www.scphys.kyoto-u.ac.jp/news/public.html> を参照

研究助成

2026年度笹川科学研究助成の募集

■主な募集条件

【学術研究部門】

- ・35歳以下
- ・助成時に、大学院生（博士前期課程、博士後期課程）または任期付き雇用の若手研究者
- ※但し、「海に係る研究」は重点テーマとして支援するため任期無し雇用の方も対象とする
- ※現在、学部4年生の申請も可
- ・所属学年・職により、区分を分けて募集する
 - 「研究助成Ⅰ（学部・博士前期）」助成上限額：1件 100万円
 - 「研究助成Ⅱ（博士後期以上）」助成上限額：1件 150万円

【実践研究部門】

助成上限額：1件 50万円

- ・生涯学習施設（博物館，図書館，文書館等）に所属している専門職員（学芸員，司書，アーキビスト等）
- ・年齢，雇用形態は問わない

■申請期間

- ・申請期間：2026年9月15日から2026年10月15日17:00まで

■申請方法

Webからの申請となります。詳細は本会Webサイトをご確認ください。

<https://www.jss.or.jp/ikusei/sasakawa/>

会 務 案 内

日本天文学会会長候補者選挙に関する公示

2026年9月20日
選挙管理委員会委員長 山崎 了

選挙管理委員会は、2027年度最初の理事会で決定される会長（任期：2027-2028年度の2年間）についてその候補者選出の選挙を、定款および「会長・副会長・理事・監事選考細則」（以下「細則」）に基づき、以下のとおり実施します。

9月20日(日)：選挙公示

9月20日(日)-10月15日(木)：候補者募集期間

11月6日(金)：推薦された候補者が2名以上の場合、正会員へその候補者の氏名，所信表明もしくは推薦書等，および電子投票に必要な情報を通知。

11月6日(金)-12月1日(火)：投票期間

12月3日(木)：開票

1. 選挙権および被選挙権を有するものは公示の時点における正会員とする。ただし，会長経験者および日本天文学会理事長経験者は被選挙権をもたない。（細則第4条）
2. 選挙に先立ち正会員から候補者を募集する。この場合正会員5名以上の推薦を必要とする。推薦に当たっては，候補者本人の承諾書，および所信表明もしくは推薦書の添付が必要である。（細則第5条）
3. 推薦された候補者が1名の場合は，投票を行わず，選挙管理委員会は推薦された候補者を会長候補者とする。（細則第6条）

4. 投票は無記名単記で行う。候補者以外への投票は無効とする。得票数の最も多いものを，最大得票を得たものが複数ある場合は，そのうちの最年長者を，会長候補者とする。（細則第8条）
5. 選挙管理委員会は選出された会長候補者を理事会，代議員に報告するとともに学会誌上に発表する。（細則第9条）

なお，候補者本人の承諾書および所信表明（推薦書）は選挙管理委員会へ電子メールまたは郵送により期日までに提出してください。

承諾書および所信表明（推薦書）提出・問合せ先：

電子メール：election_com@asj.or.jp

郵 送：〒181-8588東京都三鷹市大沢2-21-1

国立天文台内

公益社団法人日本天文学会選挙管理委員会 行

日本天文学会 若手国際交流研究会 第1回募集

日本天文学会では，本年度より，河合誠之氏からのご寄付を創設基金として，国内の若手研究者が海外の優秀な研究者等と交流を深め，国際共同研究や海外の研究機関での研究活動を促進するための国際交流研究会の開催を支援する事業を開始します。実施要項を参考にし，奮ってご応募ください。

対象開催期間：2027年1月1日～2028年3月31日までの3～5日間

申請資格：日本天文学会正会員

申請書類：所定のフォームを使用(申請書と予算計画書)

- ・募集要項と申請書式は学会のホームページにある次のサイトからダウンロードしてください

<https://www.asj.or.jp/jp/activities/expenses/wakate/>

締め切り：2026年10月30日正午（必着）

提出方法：日本天文学会事務局（apply@asj.or.jp）まで電子メールにて提出

- ・申請書はPDF，予算計画書（および会計報告書）はExcelのファイルをメールに添付してください
- ・メール件名には「若手国際交流研究会申請書」と表記してください

経費上限：150万円

選考と結果通知：若手国際交流研究会選考委員会にて選考を行い，選考結果は11月末までに申請者に連絡します。

若手国際交流研究会選考委員会 児玉忠恭（委員長）

【若手国際交流研究会実施要項】

- ・目的：国内の若手研究者が海外の優秀な研究者等と交流を深め、国際共同研究や海外の研究機関での研究活動を一層促進することができるような国際交流研究会を実施する。
- ・開催場所：集会施設は、「日光学芸交流舎」（栃木県日光市石屋町437）を利用する。
英名：The Nikko House for Scientific and Cultural Dialogue（略称 The Nikko House）
会場は無料で河合誠之氏が提供する（食費は原則参加者負担、清掃費用等の負担は研究会開催者が負担）。参加者は集会施設周辺（徒歩圏内）に分散して宿泊。食事や懇談をできるだけ共にして交流を促進する。
- ・開催期間：期間は5日間（月曜午後～金曜昼）を標準とするが、3日や4日の開催も可とする。
- ・研究会のテーマと構成：適切に絞り込んだ科学テーマを設定する。特定の研究組織に閉じた会合は対象外とする。また、若手参加者が多様な研究手法（理論と観測等）、所属機関、プロジェクトなどの背景をもつ者で構成されるように、研究会企画者が参加者の募集・選定を行う。（tennet等で募集をする必要は必ずしもない。）
- ・参加者：国内の若手研究者（研究職を志す大学院生、PD、助教）～30人、国内シニア研究者（准教授以上）～5人、海外トップ研究者1～2人（招聘）、海外若手研究者～4人程度まで。研究会の趣旨および会場の制限のため、参加者の人数は40人程度（最大48人）までとする。研究会の企画立案は、国内シニア・中堅研究者が中心となることを想定している。
- ・必要経費：日本天文学会若手国際交流研究会基金から研究会申請者（代表者に限らず共同申請者でも可）に概ね150万円を上限に助成する。科研費等の国内外の他の経費での参加や併用も可とする。
- ・募集スケジュール：10月末締切、11月に審査、11月末結果通知、翌年度末までに研究会を実施。
- ・日光学芸交流舎の施設概要：

集会会場：最大48人が教室型机配置で着席し、研究会を実施できる。スクリーン、プロジェクター、多数のPC電源、可動機、椅子、Wi-Fiは既設。

できるだけ会場で、参加者が一緒に昼食・夕食を取することを推奨する（お弁当やケイタリングなど。机を動かして、6～8人単位など）。夕食後の懇談のための小さなバーとキッチンも備わっている。

宿泊室：現在は使用不可。

早川幸男基金 寄付のお願い

早川基金は、日本天文学会元理事長・故早川幸男氏のご遺志に基づき、若手天文学研究者の海外学術研究援助を目的として1993年に設けられました。以降、当事業にご賛同いただける皆様からの寄付によって30年以上に渡り継続されていますが、2034年頃以降の資金の目処が立っておりません。天文月報掲載の「日本天文学会早川基金による渡航報告書」を読むと、早川基金が多くの若手の活躍に貢献していることがわかります。将来の天文学の発展を担う若手研究者を継続的に支援するために、日本天文学会では皆様からの寄付を歓迎いたします。日本天文学会は公益社団法人であり、当学会への寄付は税制上の優遇措置（寄付金控除）を受けられます。

詳しくは、ホームページのご寄付のお願いをご覧ください。

<https://www.asj.or.jp/jp/donation/>

「シリーズ 現代の天文学」第2版化事業完了のお知らせ

日本天文学会創立100周年記念事業としてスタートした「シリーズ 現代の天文学」（全17巻・日本評論社刊）につきまして、第2版（改訂版）化事業がこのたび無事に完了いたしましたのでご報告いたします。

本シリーズは、主に大学院生向けの教科書として天文学の幅広い分野を網羅するよう企画され、多くの会員の皆様に著者・編者としてご協力いただき刊行されました。初版刊行後も天文学の進展は著しく、最新の研究内容を反映させるべく、2017年より順次各巻の第2版化を進めてまいりました。併せて電子版の刊行も開始しました。また、この間に目覚ましい進展を遂げた分野として、新たに第18巻『アストロバイオロジー』を2024年に追加いたしました。そして本年8月、第14巻『シミュレーション天文学（第2版）』の刊行をもちまして、当初の全17巻すべての第2版化が完了いたしました。シリーズ一覧につきましては



下記サイトをご覧ください。

<https://www.asj.or.jp/jp/epo/books/>

執筆や編集に多大なご尽力をいただいた皆様、そして長年本事業をご支援くださいました会員の皆様に、心より感謝申し上げます。

なお、第2版化は完了いたしました。関連事業として英語版の刊行も進めております。2025年には第13巻『天体の位置と運動』の英語版をSpringer Nature社より「Position and Motion of Celestial Bodies (Graduate Texts in Physics)」として刊行いたしました。今後、第10巻『太陽』および第18巻『アストロバイオロジー』の英語版も刊行予定です。他に英語版の刊行をしたいという巻の責任編集者の方がいらしたら、日本天文学会事務所までご連絡ください。

最新の知見が詰まった本シリーズが、若手研究者や学生の皆さんの学びを支えるとともに、多くの方に天文学の魅力を伝えられることを願っています。英語版

を含め、本シリーズを多くの皆さまに親しんでいただけると幸いです。

日本天文学会第2版化WG代表 茂山俊和

※「シリーズ 現代の天文学」の紙版購入には会員割引制度がございますので、ぜひご利用ください。

<https://www.asj.or.jp/jp/epo/books/#order>

入会・移籍・退会のお知らせ

2026年8月26日に開催された公益社団法人 日本天文学会理事会において、正式に入会・移籍が承認された方、退会が報告された方の人数をお知らせします。

入会 正会員：157名 準会員：21名 賛助会員：1団体

退会 正会員：5名 準会員：5名 団体会員：1団体

移籍 準→正：1名

天文月報 119巻 11月号 主な掲載予定記事

特集：公開天文台100周年 (3)：博物館としての公開天文台【松尾厚・宮本敦】日本型公開天文台の輪郭 ―国際比較から見えてきたもの―【高野敦史】

EUREKA：系外惑星を持つ赤色巨星 Kepler-56 における特異な自転構造【徳野鷹人】

天文教育普及賞：朝日新聞宇宙部の歩み 世界最高峰の星空をお茶の間へ【東山正宜】

シリーズ・天文学者たちの昭和：田原博人氏ロングインタビュー 第2回：大学時代～大学院修士時代【高橋慶太郎】

編集委員：日下部展彦（編集長）、岡本文典、小山翔子、志達めぐみ、鈴木大介、高橋葵、田中壱、谷川衝、鳥海森、中島亜紗美、信川久実子、橋本拓也、福島肇、藤澤幸太郎、宮武広直、宮本祐介、守屋堯

令和8年9月20日 発行人 〒181-8588 東京都三鷹市大沢2-21-1 国立天文台内 公益社団法人 日本天文学会

印刷発行 印刷所 〒162-0801 新宿区山吹町332-6 株式会社 国際文献社

定価733円（本体667円） 発行所 〒181-8588 東京都三鷹市大沢2-21-1 国立天文台内 公益社団法人 日本天文学会

Tel: 0422-31-1359（事務所）／0422-31-5488（月報） Fax: 0422-31-5487

振込口座：郵便振替口座00160-1-13595 日本天文学会

三菱UFJ銀行 三鷹支店（普）4434400 公益社団法人 日本天文学会

日本天文学会のウェブサイト <https://www.asj.or.jp/> 月報編集 e-mail: toukou@geppou.asj.or.jp

会費には天文月報購読料が含まれます。

©公益社団法人日本天文学会2026年（本誌掲載記事は無断転載を禁じます）